

かけはし

岩国市立錦中学校だより 第7号

令和元年（2019年）7月 9日（火）

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/>

あいさつの活性化の実現に向けて

校長 秋本 泰宏



生徒総会で説明を行うH会長



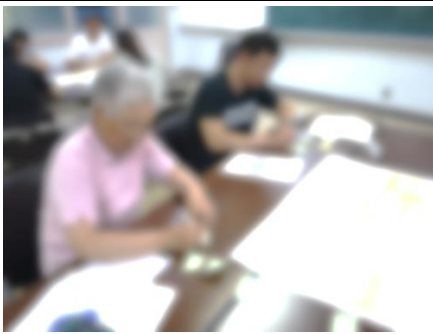
議長のM君とUさん

7月1日（月）に、生徒総会が開かれました。3年生のT. M君とR. Uさんが議長となり、本年度の議題の①協調につながるあいさつについて、②休み時間の過ごし方についてについて全校で話し合いました。

本校の大きな特色として、学校教育目標の達成をめざすために、生徒会がチャレンジ目標を設定します。このチャレンジ目標の一つが「明るいあいさつをしよう」です。その意味で本日の生徒総会の議題に“あいさつ”が取り上げられ、議論されたことはとても意味のあるものとなりました。さらに、出てきた意見を集約するための提案がされるなど、建設的な意見が出た充実した生徒総会となりました。

講評として、国語科で学習した成果を生かし、折り句などで、キャッチフレーズやネーミングするなどして今日の生徒総会で決定したあいさつを皆が意識して共同実践できるよう生徒会執行部にお願いしました。また講評の最後に、この取り組みが錦中学校の校内だけにとどまらず、ぜひ錦町・美川町全体に広げてほしいと締めくくりました。

地域の方の力を借りて～第2回学校運営協議会～



学校運営協議会の様子

7月4日（木）に第2回学校運営協議会を行いました。今回は、岩国市教育委員会生涯学習課の進行によって、『地域で育てたい子ども像』と『錦中ならではの体験的学習活動』について協議しました。

地域の素材（ひと・もの・こと）を生かして子どもたちを育てていきたいという温かい思いが感じられた充実した協議となりました。

地域の皆様、子どもたちの育成にご協力ください。

備えあれば憂いなし～防犯訓練～



さすまたの模範演技の様子



教職員のさすまたの講習の様子

6月26日（水）に広瀬幹部交番の協力を得て、不審者が校舎に入ってきた場合を想定した避難訓練を実施しました。不審者役の警察官の迫真の演技により、教職員も真剣に対応しました。

避難後、広瀬幹部交番の方の説明で、いつもとは異なる『違和感』が大切で、それを研ぎ澄ますことによって危険は回避できるとのことでした。訓練終了後の感想に3年生のN. Hさんは、「どんな人がどんなことを知ってくるのか本当にわからないと思った。毎日少しの違和感を見逃さずに生活していきたい」と綴ってありました。

子どもたちが教室に戻った後も、残った教職員でさすまたの使い方など実践を交えて研修しました。

すべての人が幸せに過ごせるまちづくりをめざして～居住地交流～

7月3日（水）岩国総合支援学校3年生 A. H さんを迎えて交流学习を行いました。

内容は、3校時に体育科の授業で“ペタンク”という競技と4校時に音楽の授業で童謡を歌いながらのリズム遊びなどの交流を行いました。この交流学习は、10月末の文化祭でも計画されています。

生徒のとても楽しそうな様子から、子どもたちの力によって、人それぞれがもつ個性や能力を生かして活躍できる幸福な社会が実現できると確信した一日となりました。



居住地交流の楽しそうな様子

7月行事予定



総合文化部の制作による壁面飾り

- 10日（水） 部活動休養日
- 11日（木） 乳幼児と中学生のふれあい体験（3年生）
- 17日（水） 情報モラル教室
- 17日（水）～18日（木） 1学期末保護者懇談会
- 19日（金） 終業式
- 20日（土） PTA奉仕作業
- 23日（火） バスケットボール選手権（下関市）
- 24日（水） 剣道選手権（岩国市総合体育館）
- 27日（土）、28日（日） 岩国市夏季体育大会選
- 28日（日） 吹奏楽サマーコンサート（シンフォニア）